

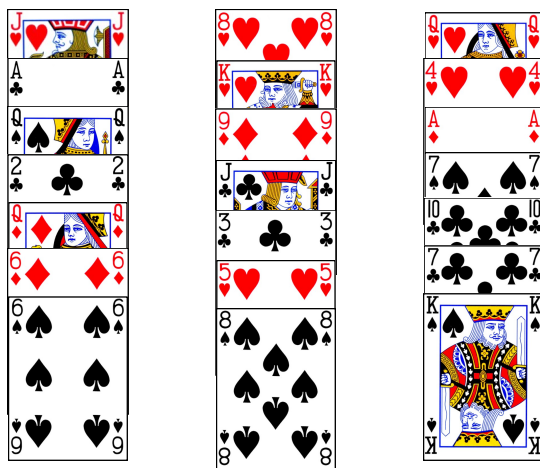
教育活動

謎の数字

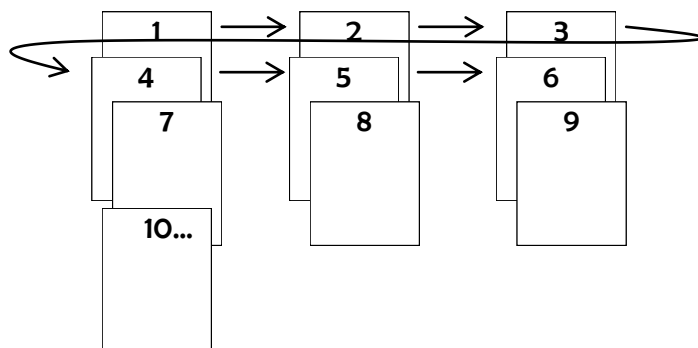
このトリックを使用すると、観客が選んだトランプを簡単に見つけることができます。

材料: トランプのデッキから任意の 21 枚のカード。

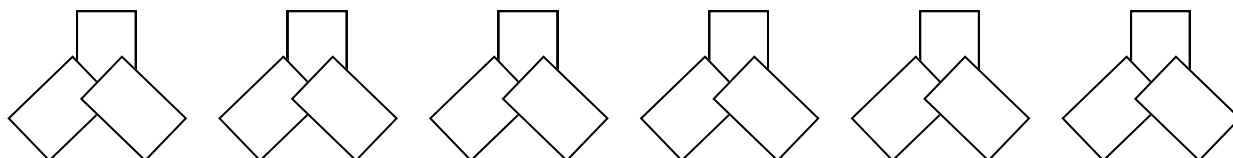
- ☑ 観客に表向きのカードのデッキを提示し、内密に 1 枚を選んでもらいます。
 - ☑ これが完了したら、カードをシャッフルし、表を上にして 3 列に広げ、次のように重ねます。
- 彼らの番号を表示させます。

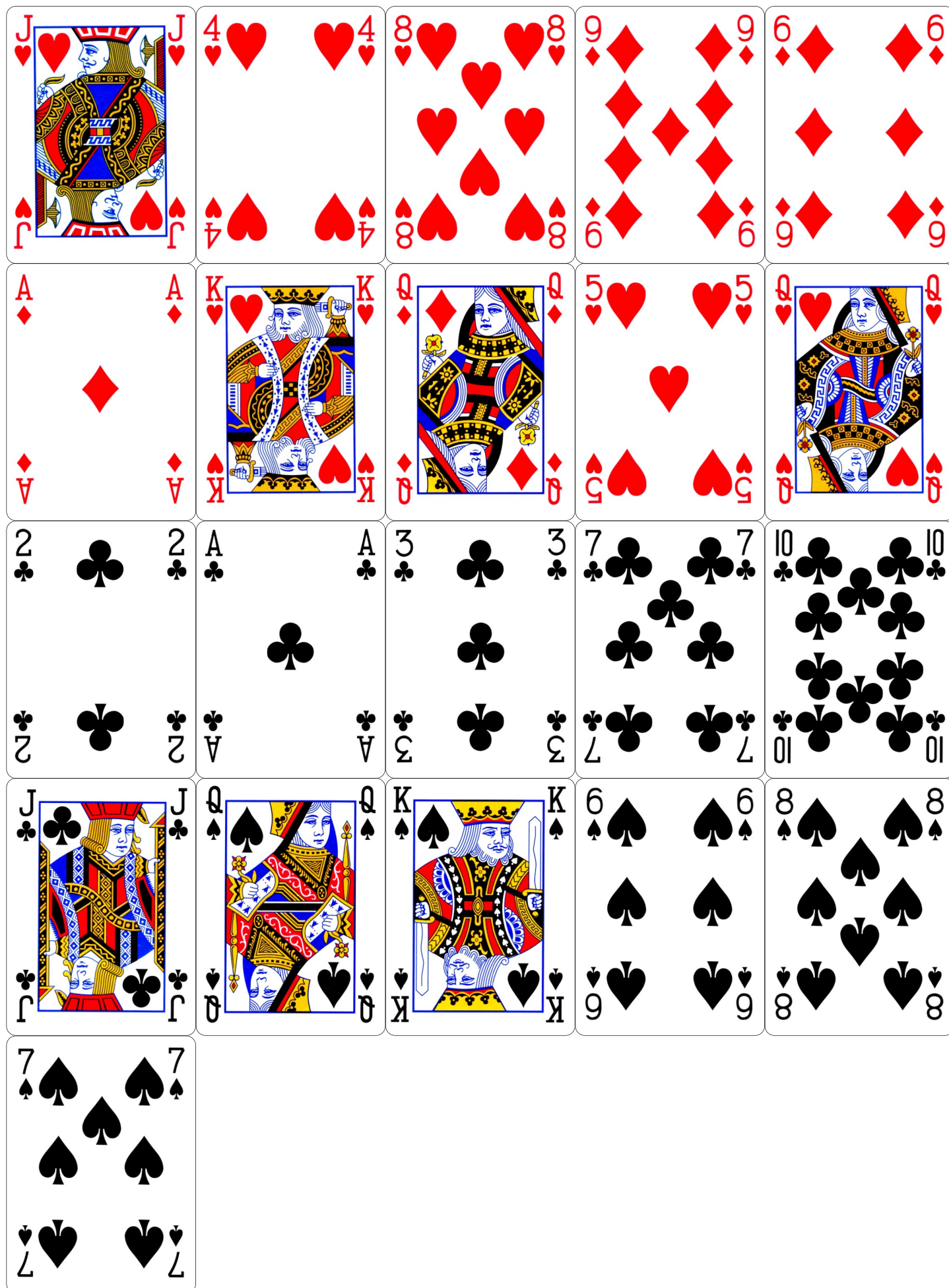


- ☑ 彼が選んだカードがどの列にあるか教えてもらいます。3本の柱で3つの山を作り、彼が見せた柱が他の 2 つのパッケージの間に配置されるようにそれらを積み重ねます。
- ☑ 再び 7 枚の表向きのカードを 3 列に形成し、次のように配置します。



- ☑ もう一度彼に、カードがどの列にあるか教えてもらいます。カードの山をもう一度置きます。
- この列は他の 2 つの列の間にあります。前回と同じように最後にもう一度 3 つの列を形成し、積み重ねます
- 他の 2 つの電池の間に「良好な」電池を入れて質問した後、もう一度繰り返します。
- ☑ 選択したカードはちょうど 11 番目の位置 (デッキの中央) にあります。テーブルの上に置くと目につきます。
 - ☑ 異なるカードを裏向きに置きます。3枚のカードでグループを作ります。11 枚目のカードに注意深くマークを付けます。
- 観客に、自分が選んだグループの 1 つを教えてもらいます。それから別の、など。
- 選択したカードが含まれている場合は、パケットを拒否します。彼があなたに「良い」デッキを見せたら、他の人からの他のカードをすべて拒否してください
- グループ。次に、「良いグループ」の他の 2 枚のカードを裏返し、そのたびに「それは違います」と指定します。
- 「11枚目のカード」をめくって「...これだから！」と指定してターンを終了します。





Bruce Demaugé-Bost (Petit Abécédaire de l'école) が短編映画「Bunny Magic」をもとに提案したアクティビティ。
 監督：フィリップ・ワッツ。Bunny Magic © フィリップ・ワッツ。CC0アクティビティカードゲーム